

公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ
2025年6月WEリーグ理事会

決議事項

1. 2025/26 事業計画および予算の件

【決議事項】

2025/26年度の事業計画および予算について決議した。

【内容】

1. 事業計画

リーグ・クラブの収益拡大に向け、2025-27年の2か年の取組事項（①～③）に基づき予算を編成した。

- ①フットボールの価値向上
- ②マーケティング・プロモーション・パートナー営業の強化
- ③組織・人材の整備

※その他詳細別紙資料参照

【別紙】2025年度事業計画

【別紙】活動予算書

3. 2025/26 マッチコミッショナー選任の件

【決議事項】

2025/26シーズンにおいて、公式試合に派遣されるマッチコミッショナーについて、下記および別紙の通り決議した。

【内容】

●2025/26シーズン マッチコミッショナーについて

人数/63名

2024/25シーズンからの継続/57名

2025/26シーズンからの新任/6名（すべてJリーグ担当マッチコミッショナー）

※詳細別紙リリース参照

報告事項**1. 海外ベンチマークレポートの件****【報告事項】**

スカイライト コンサルティング株式会社と共同で行った海外女子サッカーベンチマークレポートについて

【別紙】海外女子サッカー調査**2. 2025/26 プレシーズンフットボールミーティングの件****【報告事項】**

ピッチ上のクオリティ向上を目的に、毎シーズン開幕前に行っていたルール講習会を発展させた「プレシーズンフットボールミーティング」を開催する

【内容】

- ・実施期間：7月中
- ・開催場所：各チームクラブハウスもしくはキャンプ地
- ・参加者：チームスタッフ・選手/JFA 審判委員会、WEリーグ事務局
- ・主な内容
 1. 競技規則の変更点の周知、レフェリング等に関する意見交換
 2. ピッチ上のクオリティをさらに向上させていくための意見交換（チェア、副理事長、代表監督からのメッセージ等を含む）

3. 2025/26 WE ACTION**【報告事項】**

2025/26 シーズンにおける WE ACTION の方向性について以下の通りご報告

【内容】

1. 基本方針：リーグ理念の実現に向けた理念推進活動として、来シーズンも変わらず以下の重点取組みを推進し、活動・発信の品質向上を図ることで理念に共感するファンの拡大を図る。また、WE ACTION の取組みが誰に対してどういった価値（定量・定性）が生まれたのかを伝わりやすく発信していく。
2. 重点取組み：これまでの活動実績を通じて得た知見をもとに、2025/26 シーズンにおいては3つの取組みの設計を明確にし、発信頻度の向上を図る。
 - ①WE ACTION MEETING
リーグ、クラブ、パートナー企業、関連団体と共に理念実現に向けた具体的な行動について議論する場として設定し、今シーズン実施する活動アイデアの着想を得る場とする。
 - ②WE ACTION DAY
リーグ、クラブ、パートナー企業、関連団体がそれぞれのフィールドで関係者を巻き込み実際にアクションを起こす場として設定する。各オウンドメディアやローカルメディアを通じて情報を発信する。
 - ③ALL WE ACTION DAY
リーグがマスメディアを中心として広く社会にそれぞれが実施した WE ACTION DAY を取りまとめて情報の発信を目指す。

※別紙資料参照

以上